

お笑いで世界を変える！
吉本興業所属芸人の挑戦

中野区漫才大会 D-1 グランプリ 企画書



自己紹介

吉本興業所属芸人・藤田ゆみ

東京都練馬区出身。

日本デザイン福祉専門学校グラフィックデザイン専攻卒業。

2019年吉本興業より芸人デビュー、複数の芸人と共に「お笑いを通じた社会課題の解決」に取り組んでいる。

父は美容師。かつて新井薬師前駅の商店街で美容室を経営していたことがあります。中野区とはご縁があります。



主な活動内容

「漫才で覚える日本語」

日本に住む外国人向けのプログラム

「漫才で覚える英語、仏語、西語」

日本人の小中高生向けのプログラム

「障害者との漫才交流」

障害者向けのプログラム

「漫才で覚えるSDGs」

小・中・高・大学生向けのプログラム



The screenshot shows the top navigation bar of the M-1 COMBI 2023 website. The logo 'M-1 COMBI 2023' is on the left. Navigation links include 'お知らせ' (Notice), '日程・結果' (Schedule/Results), and 'コンビ検索' (Combi Search). A search icon and a hamburger menu icon are also present.

The main content area displays the search result for 'チーズハンバーグ' (Cheese Hamburger). Below the title is a button labeled '出場情報・結果' (Participant Information/Results).

A video player shows two comedians on stage, both wearing yellow t-shirts with the M-1 logo. The comedian on the left is speaking into a microphone.

Below the video, the following information is displayed:

- 結成年** (Year of Formation): 2023年01月22日
- 所属** (Affiliation): アマチュア (Amateur)

漫才作成講座の流れ

1. 漫才の実演

芸人が漫才の実演をします。

2. コンビ名を決める

受講者が即興でコンビを組み、コンビ名を決めます。

3. ネタを作る

日本語の言い間違いを元に、2～3行程度の簡単な漫才を作ります。

例：雨と飴を間違えるなど

4. ネタ発表

講座の最後に、作った漫才を発表します。

1回90分の講座で、全員が漫才を作ることができるようになります！

このような漫才ができます

中野区をテーマにした漫才

AB: どうも～。

A: 中野区に住んでいる新井です。

B: 中野区が大好きな斉藤です。

A: コンビ名は？

B: 中野区民です。

AB: よろしくお願ひします。

A: 中野区にある駅の名前は？

B: 中野駅。

A: 他には？

B: 鷺ノ宮駅。

A: 他には？

B: 高円寺駅。

A: それ、中野区じゃなくて杉並区でしょ！

もういいよ、どうもありがとうございました。

2024年2月、中野区鷺ノ宮にある国際交流協会HATI JAPANと中野区社会福祉協議会の協力で、鷺ノ宮に住む日本人・外国人の方々を対象とした漫才作成講座を行います。

SDGs 該当項目



私達の事業はSDGsの4、9、10、16番に該当しています。

中野区漫才フェス D-1 グランプリとは？

D-1グランプリの Dはダイバーシティ イ（多様性）のD

中野区の教育機関・障がい者施設・日本語学校で漫才作成講座を行い、年1～2回、中野区民プロデュースによる漫才大会を開催。中野区をお笑いでブランディングします。



中野区での独自性

お笑いの街・中野区



区内には約20件の劇場があり、若手芸人が多数、中野区に在住。芸人を漫才作成講座の講師として育成。お笑いの街の地域資源活用。

333,593人



中野区民が全力でお笑いを通じた町興しをしたら面白い。地域でマイノリティと呼ばれる、障がい者・外国人に活躍の場を提供します。

地元商店街の活性化



中野区にある商店街をテーマにした漫才を作成、地元商店でお笑いイベントを開催し、商店街を盛り上げます。

参加者の公募

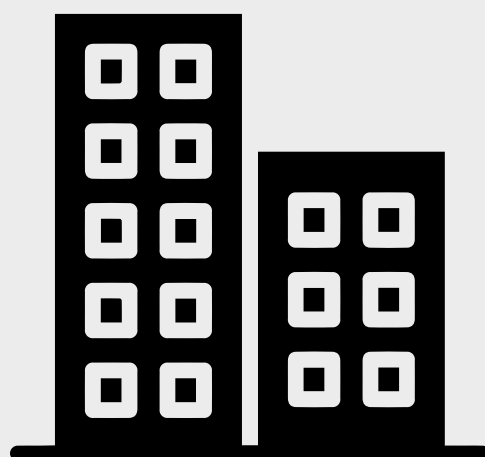


中野区教育委員会を通じて、中野区の公立小学校21校、中学校10校、高校（都立・私立を含む）の平日の通常授業の中に漫才の授業を導入、また、放課後に児童館18箇所地元の子ども達を対象に漫才作成講座を実施。漫才大会に中野区に住む全小中学生及び高校生の参加が可能となります。

1回目：即興漫才作成講座90分 2回目：詳しい漫才作成講座90分

過去の漫才作成講座実施例：

豊島区・江戸川区・足立区・練馬区の公立小学校・中学校・高校。



同時に、中野区役所職員と一般の方を対象にした漫才作成講座も行う。

笑いのバリアフリー（多様性）

中野区でマイノリティと呼ばれる、障がい者がある方・外国人へ下記の施設で漫才作成講座を行う。

- ・ 中野区にある障がい者施設・特別支援学級
- ・ 国際交流協会（なかのZERO・鷺ノ宮）が運営する日本語教室

中野区に住む、障がい者・外国人が漫才大会へ出場することで、多様性のあるお笑い大会となります。



収支計画

単位：円

月	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後
D-1グランプリ 売上	200,000	500,000	900,000	1,100,000	1,500,000
漫才作成講座 売上	300,000	700,000	1,100,000	1,600,000	2,500,000
合計売上	500,000	1,200,000	2,000,000	2,700,000	4,000,000

売上予測根拠（5年後）

D-1グランプリ：チケット代1,000円/人×集客100人/回×開催2回/年＝200,000円

グッズ売上1,000円/個×売上個数50個/回×開催2回/年＝100,000円

企業協賛金100,000円/回×5社×開催2回/年＝1,000,000円

動画配信収益0.25円/視聴×400,000再生/年×開催2回＝200,000円

漫才作成講座：参加費1,000円/人×参加人数50人/回×開催50回/年＝2,500,000円

マネタイズと将来性

収入源

- ・東京都教育委員会・地方自治体との業務委託契約
- ・福祉助成金（年間300万円）

メディア出演歴

- ・2023年10月5日（木）東京新聞「お笑いの力で世界平和を」
- ・兵庫県姫路市で開催された漫才大会に出場した障がい者の方がHNK「バリバラ」に出演し漫才披露
- ・2023年11月18日（土）放送読売テレビ「ウェークアップ」「ダウン症 笑いで夢見る」ダウン症の若者らが「お笑い」に挑戦

メディア出演により、講座依頼が増えており、売上向上が見込めます！



国際芸人チームの挑戦 笑いの力で世界平和を 間違いだって個性 漫才作りで相互理解：東京新聞 TOKYO Web

日本で暮らす外国人らに、漫才作りを通じて日本語を教える芸人集団がいる。活動を重ねるうち、障害者施設からも声がかかるようになった。マイノ...

東京新聞 TOKYO Web / Oct 4



漫才作成講座・漫才大会開催スケジュール

- 3月 中野区関係者と打ち合わせ
- 4月 障がい者施設・日本語教室
小劇場で漫才作成講座
- 9月 中野区の公立小学校・中学校
高校で漫才作成講座
- 12月 第1回中野区漫才大会D-1
グランプリ開催



経済効果

中野区に住む全ての方々が参加する漫才大会・D-1グランプリ



学生から社会人、障がいのある方、外国人に活躍の場を提供します。



漫才大会優勝者には、中野区長賞として、賞品を贈呈。出演者には少額の出演料を支払います。



普通の漫才を作成するのではなく、中野区をテーマにした漫才を作成することで、地域資源の活用となる。

最後に「漫才作成講座・大会のメリット」

低予算

吉本興業所属芸人による漫才作成講座を実施する場合、低予算

すぐにできます！

漫才の場合、特別な道具や場所は必要ないので低予算の上、簡単にどこでもいつでもできます！

おもしろい！

漫才を作るので面白い！面白いと注目と人、お金が集まり、漫才作成講座と大会がビジネスとなります。

活躍の場を提供

漫才大会優勝者が中野区の地域イベントに参加、中野区漫才を披露し、街の魅力を日本全国に発信します。